

足囲の計り方(ver.1.1)

＜用意するもの＞

- 本 2 冊
- メジャー
- または、以下のサイトからダウンロードした足の計測シート
 - http://www.locondo.jp/shop/app/info/content_page/init/measure

足囲（ワイズ）は、親指と小指の付け根にある骨のでっぱりを通るようにぐると計ります。

＜足長＞

まずは正しい足の長さを計ります。本などを利用して踵から一番長い指先までの長さを調べます。

＜着地サイズ＞

素足のまま足に普通に体重を乗せた状態でメジャーがたるまないよう計ります。自分で計ると前のめりになり計りづらいので人に計ってもらうほうがいいです。

＜空中サイズ＞

同じく素足のまま、椅子等に座り足に体重を乗せずに空中でメジャーをきつめに締めて計ります。

＜JIS の対応表でサイズを確認します＞

足長を確認し、6 ミリ小さく（または大きく）なるごとにワイズのサイズが一つ小さく（または大きく）なります。

足長のサイズが異なる場合には、通常靴のサイズは足長が大きいほうで選ぶこととなります。大きなサイズを基準にワイズを確認してください。

<http://www.fha.gr.jp/data/size3.html>

なぜ二種類のサイズを測るのか？

通常、サイズを測る場合に着地サイズのための計測が多く行なわれます。しかし、着地サイズと空中サイズの差が大きければ大きいほど、空中サイズに近いサイズでの靴探しする必要がある方が多い傾向があるようです。

ご自身の足が、着地サイズと空中サイズの差が大きいかどうか気がついていただく為にも両方のサイズを測っていただくことをお勧めいたします。

標準的なしっかりした足では、6 ミリほどの差（ワイズ・ワンサイズ下）になることが多いようです。

